



第3000回 例会
2024. 2. 1

会長あいさつ



2023-2024年度 長沼 大策会長

週報 No.2246
発行 2024年 2月 15日

2023-2024年度
会長 長沼 大策
幹事 坂本 忠光
副会長 門崎 由幸
副幹事 小田切宏治
編集責任者・公共イメージ向上委員会
委員長 尾花 正明

ピジター
RID2770 第5グループ
ガバナー補佐 堀口勝男様(桶川VRC)
鴻巣RC 会長 岡崎英幸様
幹事 鈴木裕介様
幹事 江口真由美様
桶川RC 直前会長 高橋忠史様
幹事 天沼 毅夫様
上尾北RC 会長 岡野政美様
鴻巣水曜RC 会長 細野潤一様
幹事 小川加奈子様

ゲスト
学校法人 都築学園 日本薬科大学
学長 都築 稔 様
庶務課 天野崇 教様
上尾商工会議所青年部
会長 白田総一郎様
副会長 星野裕太様
(株)AZ AZプラス アナリスト
(株)尾花ビル 専務取締役
尾花智仁様

行事予定
2月22日 定款の規定により休会
2月29日 卓話 五郎丸典正様
「ハラメント対策」

皆さん、こんにちは。第3,000回の記念すべき例会に大勢の皆さまにお越しいただき誠にありがとうございます。本来なら皆様から一言ずつ挨拶をいただきますところですが、本日は都築学長の卓話に時間をとりたいと思いますのでご容赦のほどお願い申し上げます。

まず令和6年能登半島地震への支援ですが、クラブの決定の他に個人からもご寄付をいただき、356,000円を送金させていただきました。皆さまのご協力に感謝を申し上げます。

さて本日の例会ですが、クラブ創立以来61年をかけて第3,000回例会を迎えさせていただいております。記念すべき例会を私の会長年度で開催する運びになったこと、日本薬科大学の都築学長に卓話いただけることを光栄に思います。簡略ではありますが、会長あいさつは以上とさせていただきます。本日もよろしくお願いいたします。

幹事報告

坂本 忠光幹事

◇2月のロータリーレートは1ドル=147円です。
◇米山記念奨学会、ロータリー財団にご寄付していただいた方々に領収書をお配りしました。ご確認をお願いいたします。



新会員入会式

新会員紹介 大木保司会員

皆さんのもとに新会員紹介のシートをお配りしましたのでご一読ください。荒井さんは出身校が同じということで本店に来ていただき、立教会とロータリークラブに入りたいという嬉しいお言葉をいただきました。入会審査の後、めでたくご入会に至りました。これから永いおつきあいになると思いますので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。



襟ピンバッジ授与

記念講演 日本薬科大学 都築 学長 卓話



新会員あいさつ 荒井貞美会員

荒井貞美(さだよし)と申します。本日は、第3,000回記念例会ということで、おめでとうございます。私は上尾に生まれて60年、上尾幼稚園、上尾小学校、上尾中学校を経て育ってきまして、60歳を過ぎて地元で奉仕活動をしたと思い入会を申し出ました。なんでもやりますので、よろしくお願いいたします。

歓迎の言葉 会長 大塚 信郎会長

荒井さん、ご入会おめでとうございます。心から歓迎いたします。上尾ロータリークラブ、第3,000回例会ということで、私は42年間在籍しているので勘定してみたら、2,000回は出席しているのではないかなと思います。どうか荒井さん、第5,000回例会まで元気に出席しましょう。よろしくお願いいたします。

表彰状・感謝状授与



長寿会員表彰 村岡武仁会員

前年度部門委員長感謝状 大塚崇行会員 島村健会員

米山記念奨学会から5千万円達成クラブ感謝状

例会主題

地域と未来をつなげる大学
最新の大学活用法、教えます!

学校法人 都築学園 日本薬科大学 学長 都築 稔 様

本日は上尾ロータリークラブさんの第3,000回の節目にこうした機会をいただきましたことを心からお礼を申し上げたいと思います。あわせて私どもの大学に在学している留学生が奨学金をいただいたり、多種多様な面でご支援いただいていることに重ねてお礼を申し上げたいと思います。今日はそうした恩返し、そして新しい大学の在り方と活用法と一緒に考えていければと思います。

まず自己紹介をします。出身は広島県広島市です。大学まではテニスばかりをしていて体育会系の縦社会の中で過ごしていました。就職で先輩から「入れ」と言われた会社がサントリー(株)でした。サントリーでは研究職ではなく営業職で、飲食店やスナックなどを営業で回っていました。毎晩美味しいお酒が飲めて、なんの苦勞もないわけです。楽しいじゃないかと思っておりましたが、たまたま知り合った彼女が都築学園グループの理事長の娘でした。そこで私は彼女と結婚し、婿養子に入ることになりました。そこから日本薬科大学で20年間、こちらの地で生活しています。学び直してもう一度東京大学に入り、修士博士をとって現在も生物の先生をしています。現在の趣味はジョギングや語学学習です。ジョギングは4~5年になりますが、自己ベストは3時間1分14秒で、来年は上尾ハーフにも出たいと思っていますので、是非応援いただければと思います。

都築学園グループは日本全国で幼・小・中・高・大学およそ40校を運営している学校法人になります。学園創立者は都築頼助さん、貞江さんご夫婦で、貞江先生は日本で最初の公立校校長です。学校はたくさんありますがスローガンは一つで、「個性の伸展による人生練磨」を掲げています。大学の特徴としては2004年、日本初の漢方薬学科を作り、漢方薬学を学生のみならず、地域のさまざまな方に提供しながら地元と産学連携商品をたくさん作っている学校です。もしお立ち寄りいただけましたら漢方資料館という珍しい施設もあり、今日のご縁で開放します



ので是非いらっしゃってください。

さて大学というのは3つの使命があります。教育、研究、社会貢献です。現在、日本全国に777大学ありますが、みんなこの3つの使命を帯びています。その中で社会貢献をやりたいこうと日本薬科大学は取り組んでいます。ただ成功ばかりではありません。大きなしくじりから日本薬科大学は始まりました。開学初年度、薬剤師の国家資格を目指すのが大切なのですが、20年前の第一期生は全国ワースト1位の成績でした。2011年度に6年制になった際は、オープンキャンパスなどいろいろやりましたが大幅な定員割れをしました。しくじりの共通している事項は、独りよがりでした。自分なりに一生懸命やっていますが、何をやってもうまくいかない、そんな時代がずっと続きました。そこから今はキャンパスの外に出て、いろいろな方々と交流しようという発想になり、これもひとつの失敗がきっかけになっています。2004年の開学から約8年は外部と接触を持ちませんでした。鎖国時代と呼んでいます。鎖国が開国に至った経緯があるんですね。地域との交流です。2012年11月28日、この日に上田清前知事がとことん訪問といって、地域を視察する行事がありました。薬科大学では薬膳カレーを食べようと言知事が来るようになりました。前知事は薬膳カレーに満足され、お越しいただいた皆さんもたいへん笑顔だったのですが、その時に失敗に気が付きました。一日を終えようとする時、義理の母から「理事長、今日、伊奈町長が来てなかつたですやね、知事が来る日に地元の首長が来ないのはおかしいではないか」と連絡がありました。いつも伊奈町長は腰痛を理由に来ないと連絡があるのですが、「すぐに役場に確認に行きなさい」と言われました。町長との縁で思い当たる節がありました。それは開学式の際に伊奈町長の席を末席にしてしまったことです。ひな壇に並ぶと思っていた町長は顔を真っ赤にして怒り、それ以来、町長は大学に来なくなりました。前知事の訪問後、副町長に会いに行ったら、「町長は8年前の開学式のことを今でも根に持っています」と言うんですね。「ただ、振り上げた拳を降ろす機会を伺っています。そろそろタイミングかなと思います」とアドバイスをいただき、一週間後に町長に深々とお詫びに行きました。すると「当時のことは全然気にしていないよ」とお赦しいただきました。

運が良いことは続き、小野さんという桶川の市長さんと交流ができ、桶川はペニバナで町おこしをしていて、ペニバナは生薬でとても有名なんです。桶川市×日本薬科大学でさまざまな連携事業を行うようになりました。それから伊奈町発信なのですが、麵屋武蔵さんという有名なラーメン屋さんで5~6年前に「体いいラーメン=花粉症対策の華やか(はなそうかい)ラーメン」をコラボで限定発売しました。これ原価1杯3,000円ですが、麵屋武蔵は1,000円で売ったんですね。1杯売る度に2,000円の赤字でしたが、どんなに美味しいラーメンを作ってもメディアでは話題にならないのに、このラーメンで全マスコミが取材に来るわけですよ。「これ、広告宣伝費と比べたらとても安いですよ」ということで第5弾まで創りました。

上尾の北西酒造さんでは、甘酒を共同開発しました。日本薬科大学には世界的な麹菌の先生がいて、一緒に監修して甘酒を創り、日経新聞にも掲載していたのですが、パレスホテル大宮などいろいろなところで取り扱っていただいています。今はSDGs、社会貢献、サステナブルの時代です。酒づくりをしていると酒粕が必ずでるんですね。その酒粕を活用しようと、上尾の井上スパイス工業さんに酒粕を卸し、「糶カレー」を創り、富士市長に大学に来ていただき、商品開発の発表会を行いました。

いろいろな活動を地域から少しずつ始めて感じたのは、今までずっと独りよがりやでいて、あの時、義理の母から指摘をされなければ今でも鎖国をしていたかもしれないですね。自分自身をとりまく関係者、普通に考えたらスペースの会社とコラボすることは無いと思います。でも何か縁がある方のことを損得考えずにやっていると、いろいろな発展があるのかなあと思っているところです。

さて薬学と聞くと、少し堅苦しいですよ。薬はケガや病気にならないとなかなかお世話にならないのですが、その周辺領域には「食」「運動」「栄養・サプリメント」など地域の方々や子どもたちにとっても身近なものがたくさんありますので、一言で言うところのヘルスケアの強みを活かしていくのもいいのではないかと考えました。ということで6年制の中に、4年制の医療ビジネス薬科学科という、多様なところに就職できるコースを創りました。

こんな感じで「キャンパスの外に出て行こう」とどんどん活動していき、いろいろな自治体と連携を始めました。埼玉県内では23の自治体と連携協定を

して、首長さんと企業と手を携えながら地域を盛り上げようという活動を子どもたちとやっています。具体的な事例をお示して、うちの会社と、あるいはロータリークラブと「こんなことができれば」ということがありましたら具体化したいと思います。海外とも提携機関がたくさんあり特に台湾の伝統医学の拠点とも提携して常に学生交流も行っています。

取り組みにはいくつか型があります。1つは共同研究型です。たとえば秩父ではキハダというミカン科の樹に注目して、苦味のある大人のサイダー「森のサイダー」を創りました。地元伊奈町では、バラを使ったハンドソープやローションなどを創りました。上尾では第2ぶちとまとという障がい者施設と組んで、薬膳パウンドケーキを創りました。通常だと300円ほどのケーキですが、薬膳ケーキとするので付加価値がつき、その売上が障がい者の工賃に充てて、生き甲斐づくりにつながります。もうひとつある何かを組み合わせることで、それが人の心を打ったり、その人の人生を変えることにつながるんですね。その他にも戸田ではポーターサーと女学生がカレーを作ってペルクで売ったり、鴻巣ではうちと女子栄養大学さんによる薬食同源コラボで、食用の花を使ったメニューを期間限定でカフェで売ったら、市長が地方交付金を貰って、市役所の中をリノベーションして、学生同士が意見交換をして毎月、花を入れたメニューを地域の方々へ創る施設になっています。

社会人の学び直しでは、「女性の美と健康の講座」、世界最高の講座を作ろうということで、「漢方アロマコース」をいろいろな方に登壇してもらいながらオンライン開講し学びの場を広げます。

私は講演の締めでいつもこう言っています。もともと地域にはいろいろな方がいて特技を持っています。そういうところを繋げていくと、新しい価値が生まれ、企業や自治体のブランド化、新しいファンづくりにつながる、新規事業の立ち上げにつながるかもしれません。大学はかつての存在とは変わり、もっとも学びの場、産学間の連携の場などに使ってもらってもいいのではないかなあと思っているところです。「失敗しても良いじゃないか!」ということで新しいことにどんどんチャレンジし、3,000回を迎えた上尾ロータリーさんは、4,000回、5,000回へと新しいチャレンジに向かってますます発展していくことを祈念して私の講演を締めさせていただきます。本日はありがとうございました。



スマイル 都築学長 記念例会にふさわしい卓話をありがとうございました!!

第5グループ ガバナー補佐 堀口勝男様 : 本日の卓話 たいへん楽しみにしてました。
 鴻巣RC 会長 岡崎英幸様 : 3,000回例会開催 おめでとうございます!!
 幹事 鈴木裕介様 : 3,000回例会開催 おめでとうございます!!
 幹事 江口真由美様 : 3,000回例会開催 おめでとうございます!!
 桶川RC 直前会長 高橋忠史様 : 3,000回例会開催 おめでとうございます!!
 幹事 天沼毅夫様 : 3,000回例会開催 おめでとうございます!!
 上尾北RC 会長 岡野政美様 : 3,000回例会開催 おめでとうございます!!

出席率	
会員数	35
出席除外者欠席	3
出席対象者	32
出席者数	28
87.5%	

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクセルビル303
 例会場 上尾東武ホテル3F(コミュニティホール) TEL 048-775-7788 / FAX 048-776-9799

